



平成20年12月17日

各 位

会 社 名 株式会社キリン堂
代表者名 代表取締役社長 寺西 豊彦
(コード番号 2660 東証第一部・大証第二部)
問 合 せ 先 常務取締役事業戦略室長 井村 登
(TEL. 06-6394-0039 (代表))

会 社 名 株式会社アライドハーツ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石橋 一郎
(JASDAQ・コード 3062)
問 合 せ 先 経営企画室長 西村 正己
(TEL. 078-371-3186 (代表))

経営統合の検討中止に関するお知らせ

株式会社キリン堂（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：寺西豊彦）と株式会社アライドハーツ・ホールディングス（本社：神戸市中央区、代表取締役社長：石橋一郎）との両社は、平成20年9月5日付「経営統合に向けた協議開始に関するお知らせ」でご案内いたしましたとおり、両社の経営統合に向けた協議を行ってまいりましたが、本日それぞれの取締役会にて経営統合の検討を中止することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経営統合検討中止の理由

株式会社キリン堂と株式会社アライドハーツ・ホールディングスとは、関西エリアで圧倒的な存在感を示すドラッグストアグループとなるとともに、経営の効率化・販売機能における営業力の強化を図り、かつ、グループ全体の企業規模のメリットを活用することにより、この業界のキーカンパニーとなることを目指して、平成20年9月5日に両社の経営統合について協議を開始することを決議いたしました。

その後、両社は経営統合委員会を立ち上げ、同委員会において、両社の経営統合に関する協議を重ねてまいりました。しかしながら、実務的な検討を進めていく一方で、米国に端を発する世界的な金融情勢の悪化に伴い、日本国内の株式市場の混乱、景気や消費動向の急速な冷え込み等、協議開始の折には予想だにできなかった状況が発生し、また今後の見通しも大変不透明であります。

このような状況の中で、両社は、統合比率の具体的な合意点を見出すことが短期的には大変困難であり、また株主の利益につながらない懸念もあるとの判断に至り、協議を中止すべきとの結論に達しました。

両社ともに経営統合の合意に向けて最善の努力を尽くした上の結果であり、誠に残念ではありますが、何とぞご理解賜りたいと存じます。

2. 今後の予定

株式会社キリン堂および株式会社アライドハーツ・ホールディングスの両社は、今後とも良好な関係を保つとともに、それぞれが一層の収益力の強化や財務体質の改善を進め、株主価値の向上に努めてまいります。なお、現時点では両社の協議再開に関する合意はありません。

株主の皆様、お取引先様、その他多くの関係者の皆様におかれましては、両社に対し引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上